

古絵図の高精細画像を大分市デジタルアーカイブで公開します

本日3月28日から、ウェブサイト「大分市デジタルアーカイブ」の新コンテンツ「高精細でみるおおいたの古絵図」において、市内に残る貴重な古絵図（絵馬・絵図・絵巻物）の高精細画像を公開します。
大分市デジタルアーカイブ内のスペシャルコンテンツ「高精細でみるおおいたの古絵図」から、資料を閲覧することができます。

事業目的

大型の絵馬・絵図、長尺の絵巻物など、全体展示や展示自体が困難な資料を**高精細画像でデジタル化**し、ウェブサイト「大分市デジタルアーカイブ」から、**いつでも・どこでも閲覧を可能**とすることにより、郷土学習や地域振興をはじめ、学術研究などへの活用とともに、描かれた人物や風景、物語などを深く知ってもらうことで、市内に残る文化資源の魅力がより多くの人に伝わる
ことが期待できます。



大分市デジタルアーカイブ



デジタル化した資料：全6種類（7件）

1 岡藩船三佐入港船絵馬（市指定）

おかはんせんみさにゆうこうふなえま
岡藩の御座船・住吉丸（すみよしまる）をはじめとする参勤交代船団が三佐へ帰港する様子を描いた船絵馬。10代藩主の中川久貴（ひさたか）が航海の安全を祈願して野坂神社に寄進したもの。
胡粉（貝殻をつぶした粉）を全体に施し着色した絵。



寸法：縦198cm 横296.5cm
年代：文化10年(1813年)
所蔵：野坂神社(三佐)

2 嘉永井路絵図

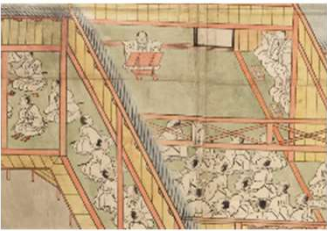
かえいいろえず
水不足に悩む臼杵藩領の下宗方・八幡田村の村人たちが行った嘉永井路の開削工事(1846年～1848年)の様子を描いた絵図。鍬やツルハシでトンネルを掘る者、土砂を運ぶ者、吹子で風を送る者などが描かれ、当時の景観や風俗がうかがえる。



寸法：横700cm 縦50cm
年代：嘉永元年(1848年)
所蔵：下宗方区

3 府内藩校遊焉館絵図（市指定）

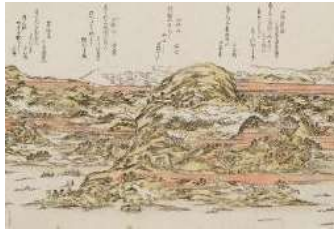
ふないはんこうゆうえんかんえず
江戸時代末期の府内藩校「遊焉館（ゆうえんかん）」での学習風景が描かれたもの。絵図の中央にある建物では講義や習字が行われ、隣の武道場では剣道と棒術などの練習風景が見受けられるなど、文武に励む藩士の姿が生き生きと描かれている。



寸法：縦215cm 横331cm
年代：江戸時代末期
所蔵：弥栄神社(上野丘)

4 杵築・府内間山水鳥瞰図巻

きつきふないかんさんすいちょうかんずかん
杵築城下から府内城下までの別府湾岸の景観を描いた木版画。有名な寺社や地名、別府の温泉名が記されている。上部には各地域にちなんだ詩歌が添えられている。江戸時代中期の府内城下や別府の様子を知ることができる貴重な資料。



寸法：横459.3cm 縦30.5cm
年代：江戸時代中期
所蔵：市歴史資料館

5 細川韶邦公初御入部御行列画図

ほそかわよくにこうはつごにゆうぶごぎょうれつがず
万延元年(1860)10月、家督を相続した後、初めて国元の熊本に入る11代藩主細川韶邦（よくに）一行の行列の様子を描いた絵図。総勢800名を超える従者が丁寧に描かれており、肥後細川藩の参勤交代の有り様がみとれる。



寸法：横3,500cm 縦30cm 年代：明治16年(1883年)
所蔵：劔八幡宮(鶴崎)

6 由原八幡宮縁起絵巻 上巻・下巻（県指定）

ゆすはらはちまんぐうえんぎえまき
八幡宮の由来と霊験、柞原八幡宮の成立のいきさつなどの様子を絵巻物形式で描いたもの。詞書（ことばがき）と絵が交互に14場面に展開している。絵は伝統的な大和絵技法と漢画の画風を組み合わせ、詞書は青蓮院流（しょうれんいんりゅう）の書風がうかがえる。

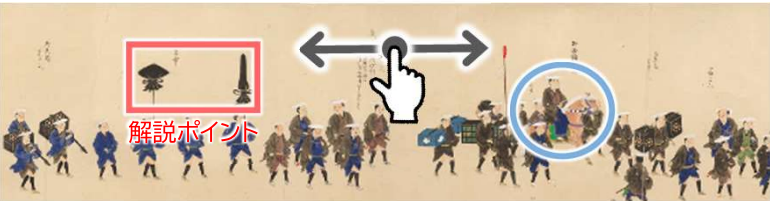


寸法：（上巻）横1,771.1cm 縦35cm（下巻）横1,868.8cm 縦35cm
年代：室町時代(16世紀前期) 所蔵：柞原八幡宮(八幡)

閲覧方法

全体像をみる

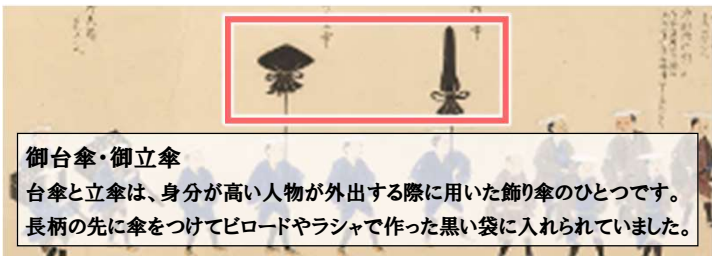
資料のスケールを実感できるほか、絵巻物はスクロールすることで、古絵図の理解を深めることができます。



細川韶邦公初御入部御行列画図（劔八幡宮所蔵）

詳しく知る

「解説ポイント」をクリック・タップすると解説文が表示され、古絵図に描かれた内容をより詳しく知ることができます。



御台傘・御立傘

台傘と立傘は、身分が高い人物が外出する際に用いた飾り傘のひとつです。長柄の先に傘をつけてピロードやラジャで作った黒い袋に入れられていました。

拡大してみる

高精細でのデジタル化により、拡大しても鮮明な画像を見ることができます。人物の表情や服装の色彩など、様々な情報を読み解くことが可能となりました。

